

ふれあいネットワーク



南城市

No. 17

2008 September

社協だより



「地球の未来・みんなの宝・南城っ子」をスローガンに、平成20年7月27日(日)南城市大里農村環境改善センターにおいて第3回南城市子どもまつりが盛大に開催されました。

発行

南城市社会福祉協議会 本所 (大里)
〒901-1206 南城市大里字仲間918番地
南城市総合保健福祉センター
TEL 882-8861・946-2745 FAX 882-8862
E-mail:shakyo-info@nanjo-shakyo.jp



この社協だよりは
赤い羽根共同募金
による配分金で作られています。

(平成20年9月5日発行)

南城市社会福祉協議会 佐敷支所

〒901-1415 南城市佐敷字新開1番地240
TEL 947-3233/FAX947-3031

南城市社会福祉協議会 知念支所

〒901-1511 南城市知念字久手堅453番地
TEL 948-7659/FAX948-7990

南城市社会福祉協議会 玉城支所

〒901-0603 南城市玉城字百名1252番地
TEL 948-3076/FAX948-3705

第3回 南城市子どもまつり

会場には大勢の子どもたちが訪れ、おもちゃの手作り体験や動物とのふれあいコーナー、舞台発表、フリーマーケットなど多彩な催しを笑顔で楽しんでいました。



開会式の司会
大里中学校

川満沙弥華さん・玉城仁菜さん



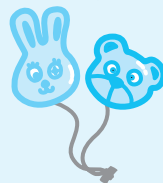
主催者挨拶
勢理宮徳助会長



市長挨拶
古謝景春市長



激励の挨拶
川平善範議長



玉城中学校吹奏楽部の生徒による演奏
『サザエさん』♪お魚くわえたどら猫……



子ども代表あいさつ
大里北小学校 赤崎拓海くん



ウサギさんがかわいいね！



公立幼稚園児によるバルーンリリース

ふれあい動物園



カメレオンさん大きいね



みんなでシュート！ポトボール



元気いっぱいの園児達

舞 台 発 表



ダンスを踊る小学生



ペットボトルのふたを利用してタイコづくり

玩 具 ・ 手 作 り 体 験



ペットボトルで作る風車



佐敷中学校ボランティアによるストラックアウト



ブロック遊びに集中

キ ャ ッ プ 広 場



ウーマクちびっ子



各種団体が出店「テナント」



ウォークラリー「ターゲットバードゴルフ」



フリーマーケット



大里いきいき
ダイサービズ
だより

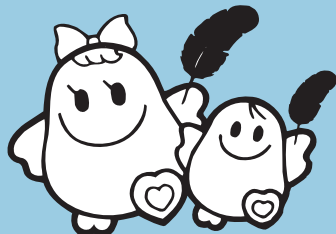
今年4月、家庭菜園に挑戦することにしました。利用者に相談した所「畑は土が命じゃ！」との事。いい土作りはどうやるか専門（大城有機肥料）に相談すると、「ウチの肥料を使っっていいよ」とうれしい一言を頂き、さっそく牛乳パックを利用した花作りに挑戦、皆さん夢中で自分の作品作りに取り掛かり満足気でした。次に取組んだのは沖縄菜園です。見事に実った野菜、まだまだ収穫真っ盛りです。大城有機肥料の大城さんありがとうございました。

地域の福祉みんなで参加

共同募金
赤い羽根募金

10月1日～12月31日

全国一斉に赤い羽根共同募金運動 今年度目標額 7,694,000円



©中央共同募金会

今年も十月一日より「地域の福祉、みんな参加」をスローガンに全国一斉に赤い羽根共同募金運動が展開されます。沖縄県共同募金会南城市支会でも戸別募金や職域募金、事業所募金等に取り組んでいきます。十月初旬から南城市四地区の民生委員や市内福祉施設（作業所・保育園）職員等を中心とした奉仕員等が地域の事業所に募金の依頼にまわる予定です。

皆様にご協力いただいた募金は県内福祉施設や南城市内の地域福祉活動の推進に役立てられます。

南城市の誰もが安心して笑顔で暮らせるように、皆様のより一層のご理解とご協力をお願い致します。

未来の福祉専門職育成のため、社協では、社会福祉援助技術現場実習を受け入れています。今年、市内在住4名の実習生がそれぞれのテーマをもち日々実習に励んでいます。



日本福祉大学 福祉経営学部
医療・福祉マネジメント学科
平田 昌輝

今回、地域福祉のあり方、支援、関わりについて興味があり、社会福祉協議会での実習を希望させていただきました。

実習におきましては地域福祉班や在宅福祉班、総務班、介護保険班、福祉作業所へと実習で関わらせていただきました。

福祉にとって重要なことは「要支援者に対し何をしあげられるか」ではなく、「要支援者自身が自らの目標を達成できるようにどのように支援できるか」「住民同士が支えあえる環境づくりをしていくこと」と考えております。

今後より厳しい状況の中で、地域福祉を支えるための事業を多く抱える社会福祉協議会の役割は一層重要なものになっていくと考えられます。

社協の皆さんへは多忙な業務の中、快く実習を受け入れてもらいわかりやすくご指導いただきまして大変感謝しております。ありがとうございました。



沖縄国際大学 総合文化学部
人間福祉学科 當山 麻里子

今回、南城市社会福祉協議会で実習させて頂くことになり、職員の方々は勿論、社会福祉協議会に関わる専門員や地域住民の方々と直接触れ合う機会が多くあったので、私自身、感じた事や考えさせられた事などが多くありました。

ミニデイサービスなどで地域のお年寄りと一緒にレクリエーションやリズム体操を行った際は、私以上にパワフルではつらつとした元気いっぱいの利用者に驚き、私の方がたくさん笑わせてもらいました。

今回の実習は、多くの方々と素敵な出会いがたくさんあり、又学校では学ぶ事ができない、「現場」の雰囲気を知ることができたため、一つ一つが新鮮でとても充実していました。南城市社会福祉協議会の職員をはじめ、今回お世話になった皆さんに大変感謝しています。ありがとうございました。



沖縄国際大学 総合文化学部
人間福祉学科 宮城 慎也

今回の実習では、社会福祉協議会の職員や地域の民生委員・児童委員、高齢者の方達と関わり、その中でたくさんの笑顔と元気を頂きながら励むことが出来ました。

南城市出身の私ではありますが、地域でおこなわれている福祉サービスや各種支援事業について知らなかったことを、実習を通して改めて知ることが出来、勉強になりました。

12日間という短い期間でしたが、毎日の業務・事業活動の中で実際に体験し理解できたことを、今後の目標としている社会福祉士の勉強に、又将来の現場で生かしていけるように頑張っていきたいと思っております。



沖縄国際大学 総合文化学部
人間福祉学科 知念 愛

実習期間中に、デイサービスや作業所、担当者連絡会への参加など多様な事業を経験した中で、福祉の現場で働くことの難しさと楽しさの両方を感じ取ることが出来たと思います。

事業の中でも、私が一番印象に残っているのは、各地域で行われているミニデイサービスです。一緒に健康体操やレクリエーションをさせていただきましたが、ゲームで必死になる姿を見ていると、私たちの世代と変わらないほどの若々しさを感じました。

指導員の方に比べると、まだまだ足りない所はありますが、今後私自身指導員として戻ってこれたらと思います。

お忙しい中、実習を受け入れて頂いた事に感謝しています。本当にお世話になりました。

ボランティアコーナー

中学3年生福祉体験学習

●車イス、アイマスク、ベッド介助等を体験



玉城中学校

佐敷中、知念中、玉城中、大里中では、総合的学習の時間を利用して福祉体験学習を行いました。
佐敷中学校の生徒からは、「介助をして相手に恐怖感を与えないようにしたり、ゆっくり介助することを学びました。今までは、体の不自由な人の事をあまり考えたことがなかったけど、今日体験をして体の不自由な人の役に立つような事ができないか考えていきたいと思いま

した(女子)。「僕は、色々な体験学習を通して、体や目の不自由な人は大変だと分かりました。体や目の不自由な人達の住みやすい社会を作って行きたいと思いました(男子)」などの感想が寄せられ、生徒たちに気付きがあったことがうかがえます。

この体験学習を南城市社協は支援し、生徒たちが自分に出ることを考えるきっかけになることを願っています。



大里中学校

「大里北小学校区の子どもたち手話を学ぶ」

「手話サークルさしき」が出前講座

手話サークルさしきの会員がボランティアで講師となり、大里北小学校5年生を中心に、出前講座が8月6日・20日に総合保健福祉センターで開かれました。

総合的学習の時間で手話を学んだ子どもたちが「もっと手話を学びたい」と、毎週水曜日佐敷の老人福祉センターで活動している、手話サークルさしきに参加しています。今回はさらに多くの子どもたちに参加してもらおうと、大里にサークルの活動場所を移して行いました。

講座には、手話に興味を持たれた保護者も参加し、子どもたちと学校で日常使う言葉の手話表現を学びました。そして、その手話を使ってひとり一人が考えていることを表現することが出来ました。将来、福祉社会の担い手となる頼もしい子どもたちが大里北小学校で育っています。

わがまちのサポーター



第3回南城市子どもまつり

ボランティア大活躍

7月27日(日)、大里農村環境改善センターにおいて開催された南城市子どもまつりで、南城市青年連合会や市内4中学校のボランティア委員会から大勢のボランティアが参加し、子どもまつりを盛り上げてくれました。知念中学校の女子が企画した「ペイントコーナー」では、おしゃれ好きな小さな子どもたちを喜ばせ、佐敷中学校の男子が担当した「ストラックアウト」は野球好きな子どもたちで順番待ちの列ができるほど大人気でした。駐車場案内係りや開会式の司会進行、



佐敷中学校ボランティア委員

各イベントのスタッフとしてさまざまな場所で活躍してくれた、ボランティアのみなさんありがとうございました。

ひとりでなやまないで!! 気軽に電話してください。

＊ふくふく相談所 (一般相談)

月曜日～金曜日 時間：午前10時～午後4時

＊法律相談 (要予約)

午後2時～午後4時

相談員：照屋盛宏(調停員) 上原浩一(司法書士) 9月18日(木) 10月2日(木) 10月16日(木) 11月6日(木)

○生活福祉資金の貸付相談 (随時行ないます)

☎ 882-8008



あさひの家慰問

さされてい
ます。特
に世代間
交流事業
(敬老会、
老人福祉
施設訪問、
地域ミニ
デイサー
ビス等)

船越保育所は、玉城(船越区)に位置し、小学校、幼稚園に隣接、幹線道路より少々奥にあつて騒音公害もなく周囲には、観葉植物の畑が広がる純農村地域の一隅にあり、自然に恵まれた保育環境に適した所にあります。近年都市化などによる核家族が進む中当保育所においては、古くから地域の特性を活かしたいろいろな保育が今日まで継承

わんぱく らんど No.9

南城市立

船越保育所 の巻

〒901-1618 南城市玉城字船越970
TEL (098) 949-7213(FAX兼)

は祖父母
とのふれ
合いを通
して敬愛
の念を育
む豊かな
保育の一
貫として
大切に
しています。

又毎年7月に実施している異年齢交流(退所児童交流)では、地域の小学生、幼稚園生を招待し楽しい交流の場を提供しています。卒園以来初めて会う子もいて懐かしく胸が熱くなります。就学前までの保育期間の長い短いに関わらず保育所で過ごした思い出はきつと心に残っている事でしょう。さらに保育所の資源を活かし身近にできる子育て支援園庭開放「なかよし広場」は毎週水曜日に実施し保育所入所児童との交流を通して子育て支援を行っています。

は祖父母とのふれ合いを通して敬愛の念を育む豊かな保育の一貫として大切にしています。



異年齢児交流



これからも地域に開かれ、地域に親しめる園として子育て機能を展開していきたいと思

■ 小谷園理念 ■

「健やかな長寿・家族との絆・豊かな地域福祉」



中学生との交流風景

施設だより No.9

社会福祉法人 喜寿会 特別養護老人ホーム小谷園の巻

小谷園の理念である「健やかな長寿・家族との絆・豊かな地域福祉」は、利用者・家族・地域の3つの柱で構成されています。その理念は誰もが心身ともに健やかに安心して年を重ねることができるよう、家族・地域との密接な連携を進め、豊かな地域福祉を実現する。という事であり、理念に向かい私たち小谷園は日々老人福祉に励んでいます。

サービスであり、特に在宅事業は豊かな地域福祉実現のため、「グループホーム 美ら里さしき」を字屋比久に、「認知症対応型デイサービスしんかい」を字新開にて、それぞれ16年12月、17年11月に地域に密着したサービスとして実施しております。

これからも、多様化する高齢化社会のニーズに対応するため、小谷園理念に基づいた社会福祉事業を行ない、地域の皆様に信頼される施設運営に努めてまいります。

社会福祉法人 喜寿会 特別養護老人ホーム小谷園
TEL 947-0990/FAX 947-0993
〒901-1413 南城市佐敷字小谷238-1

ご寄付ありがとうございました

社会福祉協議会の事業はお寄せいただいた多くの寄付金等によって支えられ実施されています。

一般寄付	期日	寄付者氏名	寄付金額	備 考
	7月15日	玉 城 ウ シ 様	20,000円	百歳記念寄付金として
	8月12日	知念中学校第20期生様	18,950円	同期生会残金の寄付として

香典返し	期日	寄付者氏名	寄付金額	備 考
	7月1日	嶺 井 テツ子 様	50,000円	故夫行吉様の香典返しとして
	7月8日	永 吉 盛津直 様	50,000円	故母マツ様の香典返しとして
	7月14日	古 謝 景 貞 様	50,000円	故父景文、故母キヨ様の香典返しとして
	7月14日	屋 宜 久 枝 様	50,000円	故夫宣吉様の香典返しとして
	7月15日	城 間 勉 子 様	50,000円	故夫健一様の香典返しとして
	7月15日	西村貞雄・啓 様	50,000円	故母トヨ様の香典返しとして
	7月23日	金 城 澄 様	50,000円	故夫善徳様の香典返しとして
	7月29日	具志堅 美津子 様	100,000円	故夫康夫様の香典返しとして
	7月30日	神 谷 光 准 様	200,000円	故祖母カメ様の香典返しとして
	8月5日	湧 上 洋 様	100,000円	故妻初枝様の香典返しとして
	8月25日	野 崎 智 子 様	50,000円	故夫幸和様の香典返しとして

沖縄電波協力会のみなさん

～すてきなテレビありがとうございます～

平成20年6月2日 沖縄電波協力会（会長 座安 弘）から特定非営利活動法人南城自立支援センター佐敷福祉作業所（市老人福祉センター内）に大型ハイビジョンテレビが贈呈されました。これは、電波法が施行されたことを記念して定められた6月1日の「電波の日」に同会が県内の社会福祉施設に対して情報通信器機を贈呈する事業で行われました。

ピカピカの大型画面にきれいな映像が映し出されるとみんな「ワー」と歓声を上げ、映像の美しさに見入っていました。



● 葬祭用具貸出中 ●

葬祭の簡素化を推進することにより、市民の生活改善に寄与することを目的としています。

貸出用具 使用料 無料

祭壇、中陰祭壇、トロピカル幕、鯨幕を貸し出します。貸出期間は祭壇は初七日まで、中陰祭壇は四十九日までです。

※祭壇は簡単に組み立てることができます。

写真左：祭壇 写真右：飾り付け例



問い合わせ先 南城市社会福祉協議会 本所：882-8861
 佐敷支所：947-3233
 知念支所：948-7659
 玉城支所：948-3076

平日（午後5時～10時）、土、日、祝祭日のお問い合わせは本所へご連絡下さい。

第10回 島添の丘 資金造成チャリティーバザー

*下記の物品のご提供をお願いします。
引き出物・おもちゃ・衣類・書籍・マンガ本・CD・ぬいぐるみ・日用品雑貨・その他いろいろ

日時：2008年 9月21日(日)
 10:00～15:00
 場所：大里農村環境改善センター

問い合わせ先：児童養護施設 島添の丘 TEL：098-946-3331 バザー実行委員会：嘉数・照屋・金城



No.17 ママの子育て奮闘中

板良敷 秀 幸

みどり ももこ(13歳)

さくら(16歳) 菜々(11歳)

カンナ(15歳) エリカ(6歳)

〔南城市大里〕

わが家は7人家族夫、私、子供5人(元気な女の子)。さくら、カンナ、ももこ、菜々、エリカです。夫が私の名前がみどりなので女の子が産まれるたびに、明るくてやさしい女の子、心の和む家庭になるようにと花の名前から名付けてくれました。ちなみに、花は夫のこのみなのですが。(笑)

私たち夫婦は共働きをしています。忙しい私の為に夫が家事や育児をよく手伝ってくれるので性格が大雑把な私でもやってこれたと思います。夫には本当に感謝の気持ちです☺。

子ども達も、それぞれに部活や太鼓等目標に向かい出来ることを懸命に活動しています。女の子だけなのでおとなしいかと思われるでしょうが、とんでもない……。

女の子が5人も集まればおしゃべりも多く口ゲンカはあたりまえ手伝いをたのむと擦り合いがはじまる事も…その度に私まで大声が出てしまいます。きっと、まわりからはさわがしい家庭だと思われることでしょう…… (苦笑)

でも、子ども達なりに地域のことや学校行事にも参加し姉妹助け合いながら頑張ってくれるので頼もしいです。一日がアツという間に過ぎていきますが、子ども達の成長を見守りながら楽しく子育てをし私たち夫婦も一緒に成長していけたらと思っています。



編集後記

晴れ渡った青空の下、研修の下見で北部の方まで行ってきました。西海岸に広がるコバルトブルーの海がさわやかな風を受けキラキラと輝き、波しぶきを上げていました。まるで波に手招きされているかのよう、夏の海を見ていると元気がでます。

今年の夏は4年に一度のオリンピック、各国の選手がメダル獲得に力の限りを尽くしての熱戦。甲子園での高校野球。県代表浦添商業高校が大活躍した第90回全国高校野球選手権大会、大観衆が見守る大舞台で攻守に躍動感あふれる素晴らしいプレーの数々に思わず応援にも力が入りました。全ての選手のみなさん、大きな感動をありがとう。楽しい夢をありがとう。そして大変おつかれさまでした。残暑厳しい今日この頃です。こまめに水分補給し、暑さ対策、熱中症に気を付け暑い夏を乗り切ってください。

